

機関紙 たいとう に
皆様の記事をお寄せ下さい！

採用された方に
500円分クオカードを
プレゼントします。

たいとう

東京土建一般労働組合
台東支部
〒110-0012 台東区竜泉1-15-2
Tel:03-3876-1966 Fax:03-3875-5965
Mail:taitou@tokyo-doken.or.jp
HP:http://doken-taito.jp
編集 杉本 郁代



壇上に並ぶ新四役のみなさん

また、本部の常任中央執行委員および税金経営対策部長を8年務めた斉藤誠さんが3月の本部定期大会をもって退任されたため、名譽中執の称号が送られています。同じく名譽中執となった遠藤秀明さんとともに、長年の活動をねぎらい表彰をいたしました。

- 新執行部を代表
執行委員
伊藤 幸次・清川 石橋 悦夫・浅草中央 網代 祐治・下谷
- 執行委員
藤田 一太郎・上野浅草橋 吉田 光仁・直属
- 書記次長
松村 健司・書記局
- 常任執行委員
三浦 勇・清川 小澤 進・浅草中央 中台 恵一・下谷 杉本 郁代・松が谷 遠藤 知子・松が谷 藤田 一太郎・上野浅草橋 吉田 光仁・直属
- 書記長
小久保 篤・書記局
- 副執行委員長
齋藤 誠・谷中 遠藤 秀明・松が谷 島貫 浦二・清川
- 執行委員長
寺山 邦裕・松が谷

建設労働者の仕事とくらしを支える コロナに負けない組織づくりをめざす 第65回定期大会を開催

4月10日台東区民会館において、第65回定期大会を32人の参加で開催しました。来賓として本部より千葉常任中執と吉川書記を招き、ご挨拶をいただきました。コロナ禍で活動が制限される中においても仲間とのつながりを切らさない思いで建設アクションに取り組み、また新たにCCUS（建設キャリアアップ システム）の認定登録した。今大会では3人の方が役員を退任され、シニア・ライトシルバーの会長を長らく務めた小宮利夫さん、谷中分会の分会長の樋口忠久さん、常任執行委員として社会保障対策、教育宣伝の部長を歴任いただいた松が谷の遠藤顕寛さんで、代表して遠藤顕寛さんより挨拶いただきました。



決意表明をする寺山委員長

表して寺山委員長が、建設従事者の仕事とくらしを支え、ロシアのウクライナ侵略により脅かされている平和と民主主義を守る決意を述べました。

2022年度役員

(敬称省略)

- 坂本 智徳・下谷 竹田 清臣・下谷 山田 守・谷中 杉本 良信・松が谷 新井 茂・上野浅草橋
- 執行委員待遇
福田 俊昭・上野浅草橋
- 会計監査
遠藤 顕寛・松が谷 木原 寛明・谷中



退任挨拶する遠藤顕寛さん

春の組織拡大月間

春の組織拡大 月間が5月末迄の取り組みで始 28日時点で11人の成果の取り組んで始まっています。目標は52人で、4月の取り組みで始まっています。各分会の成果は左記のとおりです。

分会名	目標	成果	達成率
清川	8	3	37%
浅草中央	3	0	0%
下谷	2	0	0%
谷中	2	0	0%
松が谷	5	0	0%
上野浅草橋	4	0	0%
直属	28	8	25%
合計	52	11	21%
青年部	2	0	0%
ライトシルバー	8	0	0%
女性の会	2	0	0%

映画鑑賞会

ウクライナに思いをよせて

～平和について考えよう～

ウクライナを舞台に、独ソ戦の悲劇を描いた「ひまわり」を上映します

日時：2022年5月28日(土) 14時開演

場所：台東支部会館

参加：どなたでも(組合員・家族)

「座右の銘」



木洩れ日

私の座右の銘は、「やらずに後悔する方がまし」という言葉だ。自分が望んでいたことはたとえ上手くいかずにやめたとしても、納得がいくので人のせいにならずに済む。テレビでたまに同じことを言う人がいると、「そうだよ」と一人頷きドヤ顔になる。「生きてるだけで丸もうけ」とは芸人の明石家さんまさんの言葉だが、なぜか共感し元気をもらっている。ウクライナの人々のことを思う時、今はまだ安全な日本で生きていられることをありがたく思う。

こんな私の日々のつぶやきを今月から連載することになった。とはいえ毎日平凡で、文筆家のごとくちゃんと皆さんにお届けできるかどうか、早くも心もとない。今さらながら、前任者の方々は頭の下がる思いだ。ともかくにも私の拙文を、時には笑いながらでも読んでいただければありがたい。

100%安全な原発はない

有事には攻撃の標的に

2022年4月16日
 「さようなら原発首都圏集会」がやつと開かれました。やつとと書いたのは3月11日の福島原発事故の起きた日を中心にして毎年開催されてきた日です。今年の会場は戸中央公園、過去には

ていたのですが、コロナの影響で昨年は会場人数制限が行われ、今年は3月開催が4月まで延期になったからです。今年の会場は戸中央公園、過去には

メーデーの会場にも使われていた公園ですが私は初めてかも？。公園内には大きな桜の木がたくさんあり二週間前には花見で大勢の人が訪れたのでしよう

集会が終われば次はパレード行進です。亀戸から錦糸町駅までを歩きます。今回の集会参加者は約2300人さすがにこれだけの人数が集まると出発までの時間がかかります。距離も総武線1駅間とはいえ結構ありました。しかし久々の大勢でのパレード行進で元気づけ歩き切ることができました。

当日の天気は朝方まで雨が降っていたので心配していましたが、集会・パレード共に晴天の中で行うことができました。ちょっと暑かったけど参加できてよかったです。

松が谷分会
寺山邦裕



青空のもとパレードへ出発

集会には呼びかけ人の鎌田慧さん・落合恵子さんお二人の挨拶から始まりました。続いて東

集会には呼びかけ人の鎌田慧さん・落合恵子さんお二人の挨拶から始まりました。続いて東

集会には呼びかけ人の鎌田慧さん・落合恵子さんお二人の挨拶から始まりました。続いて東

中小の事業者を圧迫するインボイス制度は中止すべき



公認会計士の森井じゅんさん

インボイス制度中止・廃止を合言葉に4月22日に衆議院会館で学習集会が開催されました。今回参加した税金経営対策部長の藤田さんは「消費税とインボイスの仕組みが少しずつ理解できてきた。社会保障に使われず、中小企業を破壊するだけの消費税のあり方に疑問を感じた」といいます。また講師の公認会計士でもある森井さんは「インボイス制度はもつ

このほか、消費税自体を廃止すべき」と論じました。今、多くの中小企業や個人事業主、一人親方はコロナ対応に追われ、事業の存続と生活の維持で精いっぱいです。売上1千万以下であってもインボイス制度のもとでは、手間請け事業者も外注職人も消費税の課税事業者になる可能性が高くなります。インボイス制度の導入をやめさせるしかありません。



福田新会長

ライトシルバー便り

この度、小宮さんから会長を引き継ぎました福田です。コロナの影響もあり、機関紙「たいとう」の2年間は縮小した活動にとどまっています。この状況が

よくなれば、徐々に企画をたてて活動していきます。企画したいイベントの内容は、機関紙「たいとう」には、皆様のご参加宜しく願います。

50CCカブの旅

前回からの続き
 今回の四国の旅で立ち寄ってみたいところが7ヶ所あり、2ヶ所目が四万十川の沈下橋だった。高校同期の友人が四万十出身で店に飾っていた写真であつた写真で沈下橋を知った。増水時にあえて川に沈んでしまおうように設計された欄干のない

橋で、四万十川にはいくつもあるようだ。道の駅でライダーハウスが存在を知り連絡してみると、空き室はあるがこの時期は飲食の用意がないため、途中のコンビニで調達してくるようになると言われた。到着するとかまぼこ型の部屋が15ほど並んでおり、その中央に管理棟があつた。手を続きを済ませて荷物を整理したあとに、飲食物をもつて管理棟に向つた。管理人も自分用に

～四国周遊記④～

日本酒をおいているが、生活の場は別の所にあるらしい。鮎釣りの時期は満室に

なるほどの人気スポットだが、それ以外のときは宿泊の連絡があつたときだけ通つてきて一緒に泊まるという。地元出身の人ではなく、



足摺岬と愛車のフォトです

この環境が気に入って管理人になったそうだが、もう一人宿泊客がいたけれど、一度も顔をみせなかった。

翌日、川の向かい側から川を渡るジップラインがあると知り行ってみたが、残念ながら定休日の看板が下がっていた。川沿いに南下して四国最南端の足摺岬まで行ってみたが、室戸岬ほどの感動はなかった。次の目的地の宇和島に向けて25キロほど進むと竜串海岸に着いた。まだ時間が早

かったけれど景色もよくグラスボートほかの体験もできそうなので、6泊目はここに決めた。ホテル南国という手ごころな宿もすぐに決まったので海岸を散歩することにした。サンダルを履いて気軽に出かけたが岩場がだんだんと荒くなり、サンダル履きを悔やんだが引き返すわけにもいかず、一歩一歩を慎重に進みやすさの思いで脱出できた。

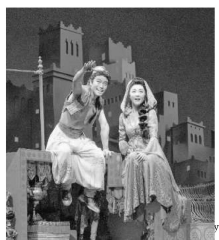
続きは次号へ
松が谷分会 A・I



撮影：荒井健 (C)Disney

Disney Aladdin THE HIT BROADWAY MUSICAL アラジン

毎年、東京土建台東支部では子育て世代向けに川遊びやBBQ、遊園地など組合員の皆様にお得に楽しんでもらえる様々な催しを企画しています。今年からは以前から希望の多い劇団四季のミュージカル「アラジン」をご用意しました。



日時 2022年6月5日(日)
 時間 13時00分 開演 (開場12時15分)
 場所 四季劇場[海]
 料金 大人・子供 1,000円(座席はC席です)
 参加資格: 台東支部所属で20歳未満の子供がいる組合員ご家族(お孫さんは対象外)